

◇第9回 函館市新型コロナウイルス感染症対策本部会議

- ・開催日時 令和2年5月22日（金）14：00～14：40
- ・開催場所 市役所8階大会議室
- ・内 容
 - 1 開会
 - 2 新型コロナウイルス感染症に係る公共施設の対応について
 - 3 その他
 - 4 閉会
- ・出席者 本部長 市長
副本部長 平井副市長，谷口副市長
本部員 34名

・議事要旨

○大泉保健福祉部長

- ・国において5月25日に北海道を含めた緊急事態宣言の解除を判断する見込みとの観測となっているが、解除された場合の市の公共施設の対応について検討いただきたい。

○市長

- ・利用時間の制限などの措置を実施する施設もあるが、概ね1か月程度は継続が必要かと考えている。これからの状況によっては7月も難しい可能性がある。その都度、市民への説明が必要になってくる。
- ・全道・全国大会，コンサートなど，年内は難しいと思う。
- ・100名以下50%以下の集まりなどは，対策を十分にしたらうえで利用できるようにする方向で考えてもらいたい。

○大泉保健福祉部長

- ・いつまでできないかははっきりと言えない状況で，秋から冬にかけて第3波がくる可能性があるとも言われており，今日の北海道の決定を見ながら施設を所管している部局間と調整したい。

○市長

- ・市職員にあっては札幌への不要不急の往来は今後とも控えるよう徹底してもらいたい。

○大泉保健福祉部長

- ・対策本部として市職員の札幌との往来は避けるよう周知していきたい。解除になれば急に人の動きも出てくると思う。6月いっぱい様子を見る期間として大事な期間になると思う。警戒を緩めることなく対応していただきたい。